

Japan Society for
Tourism Studies

観光学術学会 第7回大会

2018年7月7日(土)、8日(日)

二松學舎大学
九段キャンパス1号館・3号館

大会参加費

一般	3,000円
学部学生	1,000円(発表要旨集代込み)
学部学生	500円(発表要旨集なし) <当日のみ>

懇親会費(当日申し込みは、1,000円増)

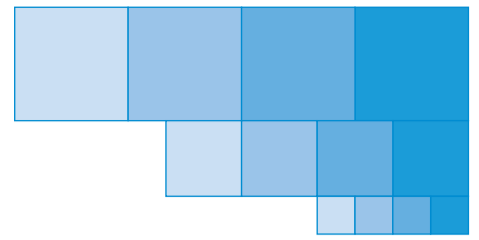
一般	5,000円
大学院生	3,000円
学部学生	2,000円

共催

二松學舎大学
基盤研究(B)「現代社会におけるツーリズム・モビリティの
新展開と地域」

参加の事前申し込み

6月22日(金)までに『参加申し込みフォーム』
(URL:<http://jsts.sc/event/meeting/m2018>) よりお申し込みください



プログラム

<7月7日(第一日目)>

12:00~13:00: 大学院生育成セミナー(3号館3会場、3発表)

13:30~16:50: シンポジウム(1号館 中洲記念講堂)
「デジタルデバイスがツーリズムにもたらすものを展望する」

基調講演: 鈴木謙介氏
ソーシャルメディアとオーセンティシティの構築
—「インスタ映え」の観光社会学的考察

松本健太郎
デジタル写真が喚起する「想像による旅」
—トリップアドバイザーによる「体験のシミュレーション」を考える

安田慎
共有されない時間、参照されるリズム
—イスラームから見るデジタル・デバイスのパフォーマンス

高岡文章
つかずはなれずの観光社会学
—もう一つの大衆観光について

遠藤英樹(司会)
デジタルな「虚構」によって「現実」化される観光
—「情動のメディア」としてのモノのモビリティーズ

鈴木謙介(コメンテーター)

*同日、学生ポスターセッション開催(1号館 学生ホール)

17:00~19:00: 懇親会(1号館13階 ラウンジ)

<7月8日(第二日目)>

9:30~11:30: フォーラム(1号館 中洲記念講堂)
「デジタル時代の地図と観光」

神田孝治
地図と新たなモバイル・アセンブリッジ
—『Pokémon GO』によって生じる観光に注目した考察

真鍋陸太郎
コミュニティ情報の表出と地図

松岡慧祐
デジタル地図は観光をいかに変えるか
—グーグルマップに着目して

谷島貫太(司会)
ウィキペディアの活用と地域情報の可視化

昼食及び休憩

13:00~16:50: 一般研究発表(1号館5会場、35発表)

問い合わせ先

観光学術学会事務局
(有) 地域・研究アシスト事務所内
545-0011 大阪市阿倍野区昭和町2丁目19番28号青葉ランドビル402
tel: 06-6624-1127
fax: 06-6624-0027
E-mail: tourism@jsts.sc
観光学術学会 WEBサイト <http://jsts.sc/>

